



## 謹 賀 新 年

会員の皆様にはさわやかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。  
日本とベトナムの友好がますます前進する年になるように皆様とともに頑張りたいと思います。  
本年もご協力をよろしくお願い申し上げます。

日越関西友好協会 会 長 西村 貞一

理事長 和田 貞夫

理事・顧問・事務局一同

### ベトナム視察・観光旅行のごあんない

4月11日（日）～ 17日（土）

ハノイ・ホーチミン視察・観光の旅 5泊7日

全泊デラックスホテル 全食事付

ベトナム外務省・商工省・ホーチミン市長などベトナム省庁への公式訪問、政府関係者との懇談会などと世界遺産・ハロン湾観光やメコン川クルーズなどの観光をセットにした内容です。  
ご希望により別途ビジネス関係の日程も組み込めるように対応します。  
参加費用・日程等の詳細は別途案内状を会員の皆さまにお送りしています。  
お問い合わせは事務局まで。

### グエン・ドクさんお祝い訪問記

日越関西友好協会 理事 奥野正美（大阪市会議員）

昨年12月20日～23日まで「特定非営利活動法人 南大阪と平和友好のかけ橋— 略称:NPO MOA(以下NPO MOA)」のベトナム訪問団(団員7名)のメンバーとしてホーチミン市で各組

織と交流をして友好を深めてきました。

22日にNPO MOA が継続して実施しているベトナム枯れ葉剤被害者支援事業と昨年にも生まれたグエン・ドクさんの赤ちゃんの誕生お祝いのためにツーザー病院平和村を訪れました。

平和村では、枯れ葉剤（ダイオキシン）被害に苦しむ子どもたちを支援するために、NPO MOA の会員を始め多くの支援者から集まった支援金を寄贈し、引き続き枯れ葉剤被害者の支援を約束しました。

そしてツーザー病院内で、昨年10月25日に誕生したドクさん夫妻の双子の男の子 PHUSI=フーシー（=富士山の意）ちゃんと女の子 ANHDAO=アンツダオ（=花の意）ちゃんと待望の面会を果たし、二人の元気な成長を祝いました。二人は予定より2ヶ月ほど早く出産したため、ツーザー病院に入院中でしたが、病気をすることもなく年末には無事に退院したとのことでした。

ダイオキシンの障害がある人は、胎児に影響を与えやすいという『枯れ葉剤』の恐怖で、ドクさんは苦しんだといいます。しかしドクさんは、生まれてくるこども達に生じる可能性のあるダイオキシンの影響を心配しながらも、「もし、自分のこどもに障害があっても、それは自分の血を引き継いだこと」という強い意志で不安を克服して、二人の宝物を得ることができました。フーシー・アンツダオちゃんの健やかな成長をお祈りします。

訪問団はツーザー病院に対し、本年4月下旬に大阪にドクさんを招くので、ドクさんからベトナムで今も続く枯れ葉剤被害の実態と、さまざまなハンディを克服して赤ちゃんを産んだ経験の報告を行って欲しいことの要請をした結果、ツーザー病院から基本的に了解の回答をいただきました。

今後、ツーザー病院と調整し詳細を決めていくこととなりますが、ドクさんが4月下旬に来阪する際には、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

次に訪問したのは、ホーチミン市水道総公社でした。

大阪市とホーチミン市がビジネスパートナー都市提携を結ぶなか、具体的な課題として昨年12月に大阪市水道局とホーチミン市水道総公社が「技術交流に関する覚書」が締結されたので、両水道事業体の友好関係の促進と相互の発展・関係強化がはかられていることから、ホーチミン市水道総公社を表敬訪問し、「今後の両市水道事業の発展を期待する」ことを伝えてきました。

最後に、ホーチミン市役所を表敬訪問し、ホーチミン市議会のフィン・ティン・ラップ副議長と面談して、日本とベトナム両国の友好と発展を祈念し「引き続き枯れ葉剤被害者支援の活動を行うことで今後の交流の強化をはかっていく」ことを表明しました。

今回のベトナム訪問の報告は以上としますが、NPO MOA としては、4月にグエン・ドクさんを大阪に招き、枯れ葉剤被害の実態を多くの方に訴えて枯れ葉剤被害者支援の活動を強化し、その成果を6月のベトナム訪問で表していく企画をしています。

## 今宮戎 福娘にベトナム人留学生が活躍！

ハノイ貿易大学生のレー・チュウ・フォン(LE THU HUONG)さんは、交換留学生として関西大学文学部に在籍しているが、このたび今宮戎の福娘に選ばれ、福娘お揃いの着物の上に千早を着用し頭には金の鳥帽子をつけて官公庁や各種団体・報道機関への挨拶周りを、1月9日～11日の十日戎では神社授与所で笹の授与を奉仕活動として行いました。

## お知らせ

1.昨年実施した会員アンケートで希望の多かったベトナム家庭料理の講習会について実施する方向で現在準備中です。内容が決まり次第ご案内します。

2.シンポジウムについては5月に開催予定の定期総会と合わせて開催するべく準備しています。

### 3.入会金・会費の変更について

|     |      |     |      |     |     |
|-----|------|-----|------|-----|-----|
| 現行  | 正会員  | 入会金 | 10万円 | 年会費 | 5万円 |
|     | 賛助会員 | 入会金 | 0円   | 年会費 | 1万円 |
| 変更後 | 正会員  | 入会金 | 5万円  | 年会費 | 3万円 |
|     | 賛助会員 | 入会金 | 1万円  | 年会費 | 1万円 |

上記のとおり新年度会費より変更します。よろしくお願いたします。

### 4.理事・顧問懇親会の開催について

理事・顧問・およびベトナム総領事館館員との意見交換・懇親をはかることを目的に2月17日に大阪市内で開催します。

5.日本・ベトナム経済フォーラム in Osaka が10月29日リーガロイヤルホテル大阪で開催され当協会の会員も多く参加しました。

### 6.ベトナム総領事館の家族新年会

館員家族の新年会が1月7日堺市内で開催されました。ちびっ子たちも参加し「餅つき」を楽しむなど和やかに行われ館員家族との親睦・交流がはかられました。

7.当協会の入会案内用パンフレットが完成しました。会員をご紹介頂ける場合は必要部数を事務局までご連絡下さい。

## ☆ 在ベトナム日本国大使館HP 大使のよもやま話(第42回)より

### いろいろな人々との出会い (ベトナム人編)

12月17日、共産党宣伝教育委員会のグエン・バック・ソン副委員長らを公邸での夕食会に招待して、原子力発電をめぐる日越協力の促進について意見交換しました。ソン副委員長一行は昨年10月末に日本を訪問して原子力発電施設を視察したり、関係者と会合したりしています。ソン副委員長によれば、日本を含むいくつかの国がベトナムとの原子力協力に関心を示しているが、日本の高い原子力技術と安全性の実績はベトナムにとって大きな魅力であり、また、唯一の被爆国でありながら原子力発電が広く国民に受け入れられている事実は、ベトナムにおける発電所建設予定地における地元対策を進める上で大いに参考になるとのことでした。

### ベトナムにおける年末の挨拶回り

ベトナムでは、年末になると各地方行政機関の代表がハノイに来て、多くの関係先に挨拶回りする習慣があるようです。日本では一昔前までは、12月の政府予算取りまとめの頃になると、全国の地方自治体の幹部が東京の霞が関・永田町に押し寄せ、予算確保の陳情をするのが

恒例になっておりましたが、ベトナムでもそれに似た風景が見られるようです。我が大使館もODA事業、特に草の根援助を全国的に展開している関係で、ベトナムの地方省の幹部の来訪を受けています。それが、今年は特に多くなり、12月の下旬にはハノイ近隣の各省から大勢の副知事や外務局長、あるいは各種の地元団体の代表の方々が大使館にお出でになりました。各省の女性同盟の責任者の来訪が相次いだのも今年の特徴で、大使館が実施している草の根援助への関心が高いようです。

興味深いのは皆さんが必ずと言ってよいほど地元の特産品をお土産に持参されることです。北部のタイグエン省からはお茶を、中北部のハティン省からはオレンジを各々ダンボール箱いっぱいいただきました。中部のクアンナム省とホイアン市の代表からは菓子・酒・カシューナッツが籠いっぱい詰り込まれたギフト・セットのようなものをプレゼントされました。極めつけはハノイ南部のハーナム省で、バナナ、地酒とピーナツ菓子をダンボール箱4つに分けて詰め込んだ山盛りのお土産をいただきました。女性同盟の方々からは絵や花束だけではなく、沢山の菓子やモチ米までいただき恐縮しました。これらは全て運んでくるだけでも大変そうな物量の品々で、「お土産」にかけるベトナムの方々の並々ならぬ熱意に圧倒されました。

## ☆ 総領事館の名簿

在大阪ベトナム総領事館の館員名簿を掲載しますので参考にして下さい。

|                    |              |            |
|--------------------|--------------|------------|
| LE DUC LUU         | レー ドウク リュー   | 総領事        |
| NGUYEN XUAN TRUONG | グエン スアン チョン  | 政治領事       |
| TRAN VAN HUNG      | チャン バン フン    | ビザ、パスポート領事 |
| NGUYEN VAN BA      | グエン バン バー    | 経済投資領事     |
| NGUYEN VIET ANH    | グエン ベイエト アイン | 総領事秘書領事    |
| CAO ANH DUNG       | カオ アン ジュン    | 文化領事       |
| NGUYEN VIET HOA    | グエン ベット ハオー  | 商務領事       |
| BUI VAN TAN        | ブイ バン タン     | 商務副領事      |
| NGUYEN VU TUAN     | グエン プー タン    | 事務副領事      |
| NGUYEN DINH QUYET  | グエン デイ クエト   | 事務副領事      |
| LE MINH DUC        | レー ミン ドウク    | 事務受付副領事    |

## 編集後記

「アオザイ復刊2号」をお届けします。会報のタイトルデザインについて試行錯誤をしています。今回はとりあえずこのようにしましたがもうすこし検討を続けます。